



郡山市で初開催！

第68回北海道・東北ブロック民俗芸能大会が 開催されます



2026年10月19日

文化スポーツ観光部

文化振興課

課長 熊田 重美

ターゲット 4.7 TEL：924-2668

SDGs ターゲット 4.7 「全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。」

民俗芸能の息吹を、明日へと紡ぐ「第68回北海道・東北ブロック民俗芸能大会」が開催されます。

- 1 日 時 10月25日（日）10:00～15:00 ※開場 9:30
- 2 会 場 けんしん郡山文化センター 大ホール
(郡山市堤下町1番2号)
- 3 内 容 北海道及び東北5県の各1団体、福島県2団体の計8団体が出演
※詳細については別紙チラシを参照
※郡山市からは「音路太子堂三匹獅子舞保存会」が出演します。
- 4 入場料 無料
- 5 主 催 福島県教育委員会・第68回北海道・東北ブロック民俗芸能大会実行委員会
- 6 共 催 郡山市・郡山市教育委員会
- 7 備 考 公演前に開会式が開催されます。

<北海道・東北ブロック民俗芸能大会>

北海道・東北地区に伝承されている民俗芸能を広く一般に公開し、その価値を周知するとともに、無形民俗文化財の保存・伝承及び文化財の公開による地域振興等に寄与することを目的に開催されます。

令和8年度文化庁補助事業



文化庁

民俗芸能大会

第68回 北海道・東北ブロック

民俗芸能の息吹を、明日へと紡ぐ

入場
無料
全席自由



北海道

こしきぶよう

アイヌ古式舞踊



秋田県

やくないばんがく
役内番楽



岩手県

ししおど
鹿踊り



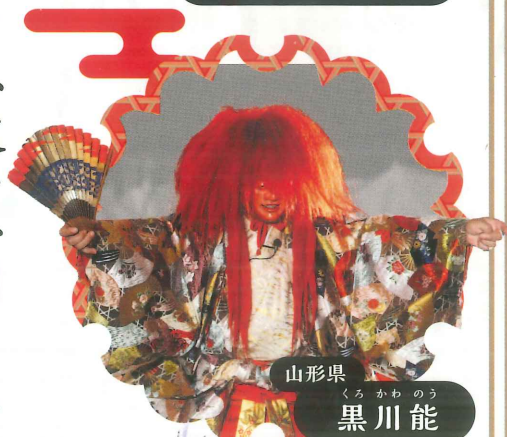
福島県

おとろし
音路の獅子舞



青森県

あさいしし(しか)おどり
浅井獅子(鹿)踊



山形県

くろかわのう
黒川能



宮城県

まさかしおどり
真坂鹿踊



福島県

みなみすがま
南須釜の念仏踊

令和8年

10月25日 日

開場 9:30
開演 10:00
終演 15:00(予定)

会場

けんしん郡山文化センター
大ホール(郡山市民文化センター)
福島県郡山市堤下町1番2号

主催 福島県教育委員会、第68回 北海道・東北ブロック民俗芸能大会実行委員会

共催 郡山市、郡山市教育委員会

協賛 全国民俗芸能保存振興市町村連盟

後援 福島民報社、福島民友新聞社、朝日新聞福島総局、毎日新聞福島支局、読売新聞東京本社福島支局、
産経新聞福島支局、時事通信社福島支局、共同通信社福島支局、河北新報社、NHK福島放送局、
福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM

お問い合わせ

福島県教育庁文化財課 TEL.024-521-7787



第68回
北海道・東北
ブロック

民俗芸能大会

開催
プログラム

開会式 / 10:00~

公演・午前の部 / 10:30~

1 北海道 アイヌ古式舞踊

国指定重要無形民俗文化財

札幌ウポガ保存会(北海道札幌市)

アイヌ古式舞踊は、信仰と芸能、生活が密接に結びついています。主に儀式的場において、カムイに奉納するために踊られます。また仲間が集った際にウポガと呼ぶ歌とともに踊りだす娯楽的な一面もあります。アイヌの踊りと楽器の音色を披露します。



2 青森県 浅井獅子(鹿)踊

青森県指定無形民俗文化財

浅井獅子踊保存会(青森県五所川原市)

浅井獅子(鹿)踊は、2頭の雄獅子、1頭の雌獅子、「おがしこ」と呼ばれるひょうきん者の猿が舞う芸能です。祓い清めや祝福を目的として、豊稔祈願や無病息災の祈願、結婚などの祝賀の際に舞う縁起のよいものとして伝えられています。



3 秋田県 役内番楽

秋田県指定無形民俗文化財

役内番楽保存会(秋田県湯沢市)

番楽と呼ばれる山伏神楽で、太鼓や笛、鉦の囃子のもと、舞手の複雑な所作と躍動感に特徴があります。今回演舞する演目は、牛若丸と弁慶の決闘である「千人斬り」と、激しい歯打ちが繰り広げられる「獅子舞」で、勇壮活発な民俗芸能です。



4 福島県 音路の獅子舞

郡山市指定重要無形民俗文化財

音路太子堂三匹獅子舞保存会(福島県郡山市)

音路の獅子舞は、小ぶりでも口を半開きにした獣のように見える造形の獅子頭が印象的です。頭の雰囲気とは逆に舞は優しく穏やかで、舞い手は地元の小学生3人が務め、太郎・次郎・花子獅子が静寂の中に響く笛と太鼓に合わせて幽玄に舞います。



お昼休憩 / 12:15~13:00

公演・午後の部 / 13:00~

5 岩手県 鹿踊り

岩手県指定無形民俗文化財

春日流落合鹿踊保存会(岩手県花巻市)

天暦五年、空也上人が山で修業をしていた折、1頭の鹿が獵師に射られました。上人はその皮をもらい受け、衣装を作り、甲いをしたことが鹿踊りの始まりとされています。今回は「綱踊り」を披露します。「つばくろ返し」という回転技が見どころです。



7 宮城県 真坂鹿踊

宮城県指定無形民俗文化財

真坂鹿踊保存会(宮城県栗原市)

真坂鹿踊は8人で踊られることから「ハツ鹿踊り」とも呼ばれます。祖先供養や魔除けの芸能として踊り継がれ、江戸時代には真坂白河家に庇護されました。今回は「入掛舞」、「三つ狂舞」、「女鹿隠し舞」を披露します。



6 山形県 黒川能

国指定重要無形民俗文化財

黒川能上座/黒川能保存会(山形県鶴岡市)

黒川能は独自の伝承を続け、演目などに古式を残しています。今回は能『狸々』を舞囃子で上演します。演者は面や装束をつけず、紋付袴姿で、能一曲のうち、後半の見せ所を、舞手と数名の地謡、囃子方で演じます。



8 福島県 南須釜の念仏踊

福島県指定重要無形民俗文化財

南須釜念仏踊保存会(福島県石川郡玉川村)

色鮮やかな振袖に、赤い蹴出し、花で飾った妻折笠という華やかな装いの少女たちによる念仏踊りです。「立踊り」と「座踊り」があり、「座踊り」では綾竹という竹筒を両手に持ち、軽やかに操りながら、唄や鉦に合わせて踊ります。



終演予定 / 15:00

※プログラムは変更となる場合がございます。

会場 けんしん郡山文化センター・大ホール
(郡山市民文化センター)

〒963-8878 福島県郡山市堤下町1番2号

電話 024-934-2288

アクセス JR郡山駅西口から 徒歩15分/路線バス5分

東北自動車道利用の場合

・郡山南ICから…車で30分

・郡山中央SICから…車で20分

・郡山ICから…車で20分



福島県教育庁文化財課

〒960-8688 福島県福島市杉妻町2-16

電話 024-521-7787

FAX 024-521-7974

お問い合わせ

